

桂キャンパス内ベーカリーにおけるパンの個包装について

【ご意見・ご要望】（投稿日：2020年1月21日）

桂キャンパスのベーカリー「リユーヌ」において、店頭で焼かれた袋詰めされていないパンを購入した際、個包装用の薄い袋にパンを入れただけで、封がされていない状態で商品を渡されることに困っています。

生協全体でレジ袋の提供をしない方針があることは理解しており、こちらエコバッグや手提げ袋を持参するようにしました。しかし、袋が開いたままの状態の商品を渡されると、研究室まで持ち帰る道中で中身がこぼれたり、細かい粉がバッグの中で飛び散ったりしてしまう可能性があり、持ち帰りに苦労しています。現状、テイクアウトでの購入者が大多数を占めていますので、せめてセロテープで封をするなどして頂けないでしょうか。

【回答】（回答日：2020年5月29日）

（回答者：教育推進・学生支援部厚生課、京大生協）

この度は、回答が遅くなりましたこととお詫びいたします。

2019年9月より桂地区においてレジ袋の廃止が決定されました。エコバッグの持参など、ご協力ありがとうございます。

菓子パンによっては焼き立てで封をしてしまうことで品質が低下することもあり、完封せずにお渡ししております。テープを利用者に使っていただけるように配置し、セルフにて対応できるようにさせていただくことにしました。引き続きご理解、ご協力をお願い申し上げます。